

2010年9月15日

報道各位

東京都千代田区大手町二丁目6番3号



### 当社 2010 年度下期電気銅減産について

パンパシフィック・銅株式会社(本社:東京都千代田区大手町二丁目, 社長:足立・正, 以下「当社」)は, リーマンショック後の電気銅需要減退に伴い, 2009年1月以降, 当社グループで約7%の減産を継続しておりますが, 2010年度下期は, 更に減産率を高め, 約13%(10~12月10%, 1~3月15%)の減産を行なうことと致しました。

銅製錬事業を取り巻く環境は, 中国, インドにおける製錬能力増強に銅精鉱の供給が追いついていない等, 銅精鉱マーケットの逼迫により, 低水準の買鉱条件が継続しています。そのため, 当社グループにおいては, 銅精鉱買鉱量を削減し, 二次原料集荷量を増やして対応していますが, 今後とも買鉱条件が低水準に推移することに加え, 二次原料マーケットも逼迫, 購入条件が悪化するものと考えられることから, 更なる減産を実施することとしたものであります。

なお, 2010年度下期の電気銅等, 金属製品の詳細な生産計画は, 10月初めに別途発表する予定です。

以上

#### 【お問い合わせ先】

パンパシフィック・銅株式会社 総務部:山尾, 小松崎  
TEL:03-5299-7400